

アンセツトシス

福間洸太郎

— 3台ピアノによる響きの対話 —



高橋 優介
Yusuke Takahashi

山中 惇史
Atsushi Yamanaka

2176 un sept six

©Takafumi Ueno



福間 洸太郎
Kotaro Fukuma

©Shuga Chiba

2024年 6月23日(日)

開場 13:20 開演 14:00

坂東市民音楽ホール

全席指定

前売り 3,000円 当日3,500円

演奏曲目

- スメタナ
『我が祖国』より“モルダウ”
- モーツァルト
2台のピアノのための協奏曲
変ホ長調より
- J.ウィリアムズ
映画『スターウォーズ』より
「メインテーマ」ほか

※曲目は変更になる場合がございます。

チケット 発売日

4月12日(金)	LINE 電子チケット	午前9時～	(以降24時間受付)
4月13日(土)	坂東市民音楽ホール窓口	午前9時～	TEL 0297-36-1100
4月13日(土)	坂東郷土館ミュージズ窓口	午前10時～	TEL 0297-44-0055 0280-88-8700



※未就学児の入場はご遠慮ください。 ※前売券が完売した場合、当日券はございません。
※遠方の方で電話予約を希望される方は 4/14(日)9時以降坂東市民音楽ホールまでお問い合わせください。

■主催 坂東市文化振興事業団

問合先 坂東市民音楽ホール 〒306-0631 茨城県坂東市岩井5082番地 TEL 0297-36-1100



un sept six (アンセツシス)

作曲家・ピアニストの山中惇史と高橋優介によるピアノ・デュオ。演奏・創作(作曲)の双方で活動を展開する2人により2020年に結成、独自の作編曲作品を軸にプログラミングするユニークな活動により注目を集める気鋭のユニットである。アンセツシスとは“176”のフランス語読み、88鍵×2=176から由来する。2台のピアノの176鍵盤を縦横無尽に駆使し、新たな世界を探る。2020年3月に東京・紀尾井ホールにて「レスピーギ/ローマ三部作」ピアノ2台版を世界初編曲し演奏、そして同時にカワイ出版より楽譜を出版、新たな2台ピアノのレパートリーの誕生に話題を集め、絶賛された。2021年秋にはエイベックス・クラシックスよりジョン・ウィリアムズのアルバムをリリース。X: unseptsix2023 Instagram: 176_unseptsix

山中 惇史 (ピアノ、作曲・編曲)

Atsushi Yamanaka (Piano, Composition and Arrangement)

東京藝術大学音楽学部作曲科を経て同大学音楽研究科修士課程作曲専攻修了。後に同大学器楽専攻ピアノ科卒業。第26回奏楽堂日本歌曲コンクール作曲部門第1位受賞。器楽、室内楽、合唱など多数がヤマハミュージックメディア、カワイ出版などから出版されている。またピアニストとしては2018年にリサイタル・デビュー。共演者としても絶大なる信頼を置かれ、国内外の著名なアーティストに指名を受け共演を重ねる。ピアニスト、作曲家、アレンジャーとして参加した各CDはレコード芸術誌にて特選盤、準特選盤に選出されている。東京交響楽団、東京フィルハーモニー交響楽団、神奈川フィルハーモニー管弦楽団、群馬交響楽団など多数のオーケストラとの共演、作品が演奏されている。2020年にピアニスト・作曲家の高橋優介とのピアノデュオ『176』(アンセツシス)を結成。自らの編曲によりオーケストラ作品の演奏に挑み、第1弾として『レスピーギ/ローマ三部作』をメインに演奏会を開催、同時にカワイ出版より楽譜出版、ライブレコーディングもされた。2021年10月にはアルバム『ジョン・ウィリアムズ・ピアノコレクション』をエイベックス・クラシックスより発売。

楽譜出版、ライブレコーディングもされた。2021年10月アルバム『ジョン・ウィリアムズ・ピアノコレクション』を日本コロムビアより発売。2023年2月最新アルバム『ショパン〜旅路〜』を日本コロムビアより発売。

X: ginyamagin Instagram: yamanaka.atsushi

高橋 優介 (ピアノ、作曲・編曲) Yusuke Takahashi (Piano, Composition and Arrangement)

上野学園大学音楽学部ピアノ科を卒業。第10回東京音楽コンクールピアノ部門第1位及び聴衆賞受賞。NPO法人芸術・文化 若い芽を育てる会 第5回奨学生。ピアノを齋藤由里子、横山真子、宮本玲奈、横山幸雄、久保春代、川田健太郎、草冬香氏に師事。在学中から作曲を高畠亜生、田中範康氏に師事。

これまでに、飯森範親、前橋江子、上野耕平、三浦一馬ら各氏と共演。ヴァイオリストの今井信子氏が毎年冬に開催していた小樽ヴィオラマスタークラスで3年間アシスタントピアニストを担当。ソロだけでなく室内楽やピアノデュオとしても意欲的に活動。2020年にピアニスト・作曲家の山中惇史とのピアノデュオ『176』(アンセツシス)を結成。自らの編曲によりオーケストラ作品の演奏に挑み、第1弾として『レスピーギ/ローマ三部作』をメインに演奏会を開催、同時にカワイ出版より楽譜出版、ライブレコーディングもされた。

2021年10月にはアルバム『ジョン・ウィリアムズ・ピアノコレクション』をエイベックス・クラシックスより発売。

福間 洸太郎 (ピアノ) Kotaro Fukuma (Piano)

20歳でクリーヴランド国際コンクール日本人初の優勝およびショパン賞受賞。パリ国立高等音楽院、ベルリン芸術大学にて学ぶ。これまでにカーネギーホール、リンカーンセンター、サントリーホールなどでのリサイタルの他、クリーヴランド管、イスラエル・フィル、NHK交響楽団など著名オーケストラと多数共演。CDは「バッハ・ピアノ・トランスクリプションズ」(ナクソス)などをはじめ多数録音しており、2023年にリリースした通算19枚目の最新CD「幻想を求めて―スクリャービン&ラフマニノフ」(ナクソス)は欧州の International Classical Music Awardsにノミネートされた。また、ラジオのパーソナリティや自身のYouTubeチャンネルでは、演奏動画、解説動画、ライブ配信などで幅広い世代から注目されている。多彩なレパートリーと表現力、コンセプチュアルなプログラム、また5か国語を操り国内外で活躍中。テレビ朝日系「徹子の部屋」や「題名のない音楽会」、NHK-TV「クラシック音楽館」などにも出演。第39回日本ショパン協会賞受賞。2024年、日本デビュー20周年を迎え、秋に記念ツアーを予定。

公式サイト <https://kotarofukuma.com/>



□交通のご案内

- ◆常磐自動車道 谷和原 I.C より約30分
- ◆圏央道 坂東 I.C より約15分
- ◆鉄道 東武アーバンパークライン愛宕駅 愛宕駅より岩井車庫行き「原口北」下車徒歩10分
つくばエクスプレス守谷駅 守谷駅より岩井バスターミナル行き「岩井局前」下車徒歩15分

問合先 **坂東市民音楽ホール** 〒306-0631 茨城県坂東市岩井5082番地 TEL 0297-36-1100